

2022年度自己評価公表

聖隷こども園こうのとり豊田 教育・保育理念

キリスト教の精神を基本理念とし、児童福祉法・児童憲章にのっとり、健康で安全・安心な乳幼児の保育・教育を目指します。

- *愛されて、愛する心を知り、お互いが大切な存在であることを知る。
- *一人ひとりの違いに気付き、お互いを認め合いながら共に主体的に生活する。
- *自己発揮できる環境の中で創造性を育てる。
- *在園・地域の子育て家庭が心豊かな環境で子育てができるように支援する。

2022年度の重点目標

・教育・保育の質の向上への取り組みとして、乳児クラスではゆるやかな育児担当制を継続し、自分の生理的リズム、発達や行為のテンポに応じて見通しを持ち、主体的に生活できるよう援助する。また、幼児クラスにおいても、主体的に遊びや生活を行えるような保育・教育を展開していく。

・成長や発達、興味や関心を子どもの姿をよりとらえ、園内研修等定期的に遊びの環境を見直しながら保育実践を行っていく。

評価項目別の達成および課題状況項目	自己評価・課題
第1章 総則 教育・保育の基本 1. 教育・保育の基本 2. 教育及び保育の配慮 3. 教育課程・全体的な計画、 指導計画作成と評価 4. 特別支援教育・障害児保育 5. 「育みたい3つの資質・能力」と 「幼児期の終わりまでに育ってほしい 10の姿」 6. 子どもの発達	教育及び保育を行うために重視されている環境について振り返る中で、子ども達自身が考え行動できるように子ども達の成長発達に合わせた環境の重要性を再認識した。子ども達自身で見通しを持って生活できるよう私たち保育者も環境の一つとして捉え、保育に取り組んでいきたい。 子ども達の姿を幼児期の終わりまでに育ってほしい姿と照らし合わせながら振り返りを行った。日々の保育の中で大切にしている姿と重なる部分も多くあったため、今後も子ども達が意欲的に生き生きと生活できるような関わりを目指して保育していく。

保育者のための自己評価チェックリスト

～保育者の専門性の向上と園内研修の充実のために～による自己評価より